

国語

全学年

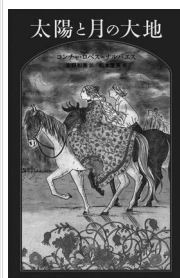
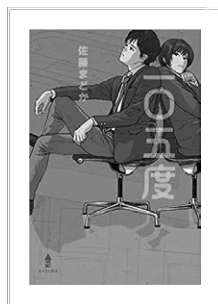
次のA～Eの課題コースの中から選択してください。
ただし、AとBについては指定された作品の中から
一つを選んで、取り組んでください。

課題コースA <読書感想文>

次の作品の中から一つを選び、400字詰め原稿用紙5枚に感想文を書きます。図書・情報教育部に提出された『マイライブラリー』の作品と併せて校内コンクールを実施し、優秀な作品を学校代表として青少年読書感想文コンクールに出品します。

1. 「吾輩は猫である」 (夏目漱石)
2. 「銀の匙」 (中 勘助)
3. 「鼻」 (芥川龍之介)
4. 「グスコープドリの伝記」 (宮沢賢治)
5. 「沈黙」 (遠藤周作)
6. 「きみの友だち」 (重松 清)
7. 「獣の奏者」 (上橋菜穂子)
8. 「世界の果てのこどもたち」 (中脇初枝)
9. 「僕は、そして僕たちはどう生きるか」 (梨木香歩)
10. 「弟の戦争」 (ウェストール)
11. 今年度の全国図書協議会 課題図書 (第64回(2018年度)青少年読書感想文コンクール)

すべて本校図書館にあります。



「一〇五度」(佐藤まどか)

「太陽と月の大地」

(コンチャ・ロペス=ナルバエス(訳: 宇野和美))

「千年の田んぼ: 国境の島に、古代の謎を追いかけて」
(石井里津子)

12. その他 (自由選択)

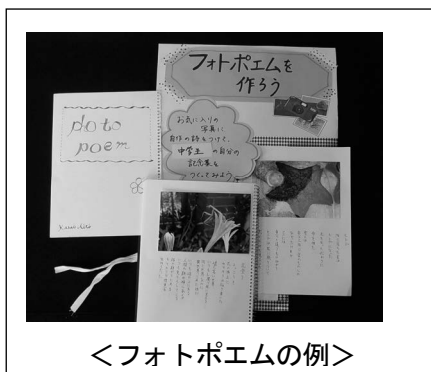
課題コースB <朗 読>

次の作品の中から一つを選び朗読を録音して提出してください。ただし、作品をコピーし、朗読するにあたってどのような点に注意、工夫したかが分かるレポートを添えてください。

1. 「ないた赤おに」 (浜田広介)
2. 「100万回生きたねこ」 (佐野洋子)
3. 「永訣の朝」・「松の針」・「無声慟哭」 (宮沢賢治)
4. 「オツベルと象」 (宮沢賢治)
5. 「蜘蛛の糸」 (芥川龍之介)
6. 「山月記」 (中島 敦)
7. 『平家物語』より「敦盛最期」「扇的的」
8. 古典の日朗読コンクール 中高生の部 課題作品 (詳細はポスター掲示します)

課題コースC <創 作> 400字詰め原稿用紙 10~20 枚

1. 短編小説 (形式は自由)
2. 脚 本
3. わたしの詩集
4. わたしの歌集 (短歌)
5. わたしの句集 (俳句)
6. その他
(日記・フォトポエム・エッセー)



課題コースD <書 道>

日本文化 — 毛筆で世界に羽ばたく第一歩を！

日本では習字と呼ばれ、誰もが一度は筆を手にするのですが、パソコンの普及などで手書き文字が軽視される時代が続きました。しかし現在、書道は世界に誇る東洋の文化“Calligraphy”として注目され、その芸術性が高く評価されています。

自国の文化を語り実践できる人を目指してみましよう。筆一本で国際交流ができるようになります。

テーマ 毛筆書道作品に取り組む
書体や形式などは自由

※100枚程度練習し、清書とともに練習したものと一緒に提出してください。

◎ 大作を期待しています。

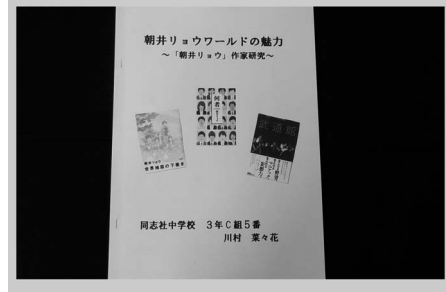


課題コースE <研究・調査>

- 1.文学散歩 古典作品から現代作品まで
作者や主人公と同じ場所に立ってみる、
というのもおすすめです。



- 2.作家研究
同じ作家の作品数点を取り上げて分析したり、
時代背景などと共に考えてみたり、多くの
視点を持つと面白い研究になります。



- 3.日本の古典芸能に親しむ
大阪の国立文楽劇場「夏休み文楽特別公演」[7月21日(土)～8月7日(火)]を鑑賞し、本物の文楽に触れてください。その後、文楽の歴史や成り立ちなどを調べ、レポートを仕上げてください。
※日程や鑑賞費用など詳細については、登録後に説明をします。

- 4.能について学ぶ（3年生限定）～能を学び、舞台上に立とう！～
3年生は、2月14日(木)に全員が能狂言鑑賞を行います。
そのときに鑑賞する能の演目を中心に、能についての
学びを深めます。



<主な取り組み内容>

- ①どんなお話なのか —— 能本を読む
- ②作品の舞台 —— 登場する場所を訪問する
- ③能狂言鑑賞に向けて、見どころなどを3年生に伝える資料や掲示物を作成する
- ④能の実技（仕舞、謡）を学び、発表する

- 5.その他（民話・民話の採集・伝統芸能の研究など）
やってみたい研究・調査の方法については相談にのります。